Panasonic®

インナーコンセントビルトインタイプ用 インナーコンセントボックス

標準型 ●角Ⅰ樹脂製 NE31809 ●角Ⅱ樹脂製 NE32809 ●角Ⅲ金属プレート NE32409
フラット型 ●角Ⅰアルミ製 NE31609 ●角Ⅱアルミ製 NE32609 ●角Ⅲアルミ製 NE33609

施工説明書

施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
器具の施工には電気工事士の資格が必要です。
取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

■安全に関するご注意

ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

⚠警告

禁止
- ■商品の改造はしないでください。
  ～火災・感電のおそれがあります～
- ■負荷容量を超えて使用しないでください。
  ～焼損・火災のおそれがあります～
- ■通電状態で結線作業を行わないでください。
  ～感電のおそれがあります～
- ■ベンジンやシンナーなど引火性溶剤でふかないでください。
  ～火災・感電および表面の変色のおそれがあります～

必ず守る
- ■適合接続器を使用してください。
  ～守らないと、破損や機能不備のおそれがあります～
- ■結線する場合は、電線を端子の奥まで確実に差し込んでください。
  ～守らないと、機能不備や焼損、火災のおそれがあります～

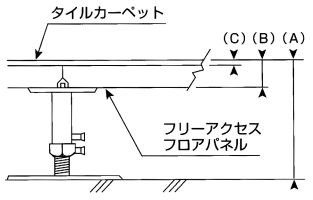
⚠注意

禁止
- ■水や洗剤、フローリング用ワックスなどをかけないでください。
  ～漏電・感電および表面の変色・機能不備のおそれがあります～
- ■通行の障害になるような場所に施工しないでください。
  ～人がつまずくおそれがあります～
- ■床暖房が施されている床には使用しないでください。
  ～結露し、漏電・感電のおそれがあります～

必ず守る
- ■容易に点検できる乾燥した場所で使用してください。
  ～守らないと、火災・感電のおそれがあります～
- ■床に堅固に取付けてください。
  ～守らないと、電線やケーブルが抜けたり、傷ついたりするおそれがあります～

施工前のご注意

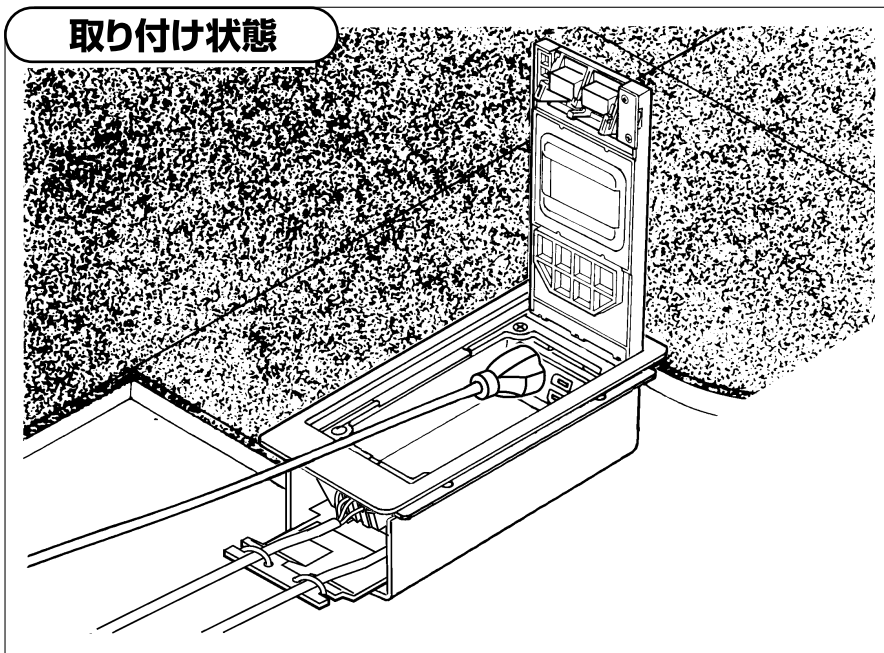
1.このインナーコンセントは次の条件を満足するフリーアクセスフロアに取り付けることができます。
条件（図1） ●床仕上げ高さ標準型65mm以上、フラット型72mm以上。（A）
●タイルカーペットを含むフリーアクセスフロアパネルの厚みが均一で18～40mm。（B）
●タイルカーペットの厚みが6.5mm。（C）
2.施工方法はⅡ型で説明していますが、Ⅰ型の場合もⅡ型に準じて施工してください。
4.電力、電話などの強弱複合型のものにあっては、電気設備技術基準第204条により、C種（特別第三種）接地工事を施してください。
5.ビニルタイル仕上げの場合は、このままの仕様では対応できませんので別途お問い合わせください。



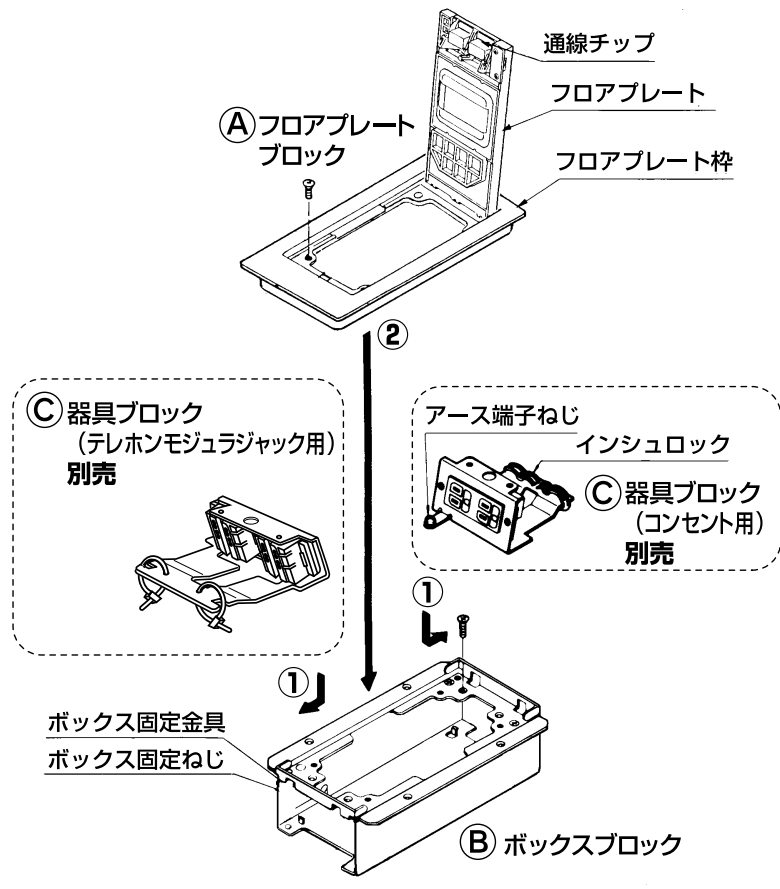
（図１）

	標準型	フラット型
床上げ高さ	65mm以上	72mm以上
タイルカーペットを含むフリーアクセスフロアパネルの厚み	40mm以下	40mm以下
床仕上げ材 タイルカーペット（専用）厚み	6.5mm	6.5mm

取り付け状態



部品と名称

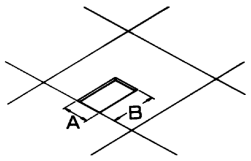


※①②の番号はインナーコンセントの組立順番をしています。

施工手順

ボックスブロックの取り付け　（標準型・フラット型共通）

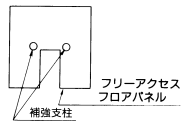
❶フリーアクセスフロアパネルに
右図のように所定寸法の穴をあける。



パネル穴あけ寸法表　(mm)

	A	B
Ⅰ型	108~112	140~144
Ⅱ型	108~112	232~236

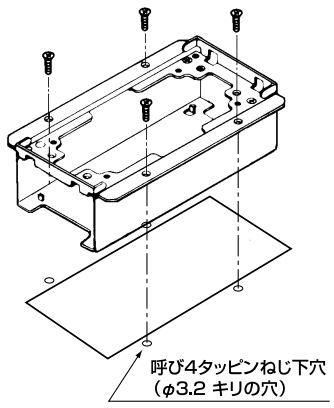
フリーアクセスフロアパネルの切りとりによる強度低下を防止するために、右図の位置に補強支柱を入れてください。



❷ **●1 ねじ固定の場合**

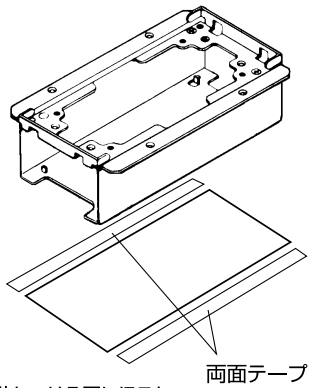
（銅板製フロアパネル）

呼び4タッピン皿ねじ（同梱品）で固定する



（よう業系フロアパネル）

両面テープ（別途手配）で固定する

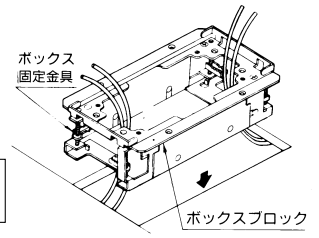


貼りつける面にほこり、油、水などがついていると充分に接着しません。あらかじめきれいに拭き取ってください。

●2 はさみ込みの場合

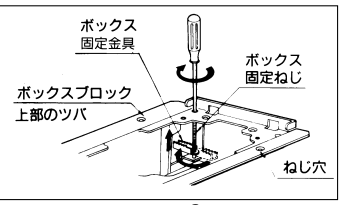
1. ボックス固定金具が右図のようにボックスブロックの内側にあるのを確かめた後、一次側のケーブルを充分取り出してから、ボックスブロックを取付穴に挿入する。

パネルの端面などでケーブルを傷つけないでください。

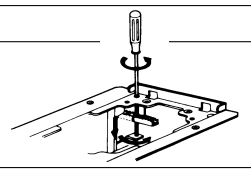


2. ボックスブロック上部のツバとボックス固定金具でフリーアクセスフロアパネルをはさみ、ボックスブロックが動かなくなるまでボックス固定ねじを締めつける。

ボックス固定金具で固定できない金属製のフリーアクセスフロアパネルは、ボックスブロック上部のツバにあるねじ穴（4ヶ所）に添付の呼び4タッピン皿ねじでフリーアクセスフロアパネルに固定してください。



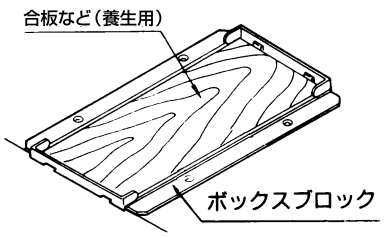
ボックス固定金具を緩める場合は取付金具がボックスブロックの内側に入るまで、ボックス固定ねじを緩めてください。緩めすぎると器具ブロックが変形することがあります。



標準型

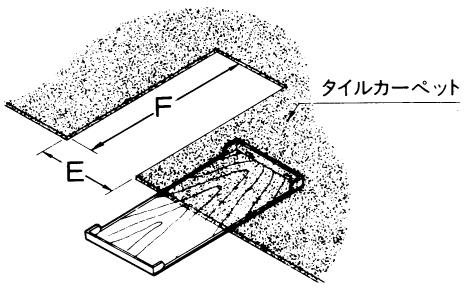
❸ フロアプレートブロックを取り付けるまではゴミ等が入らないようにボックスブロック上に合板など（別途手配）を置いておく。

上部を踏みつけることがある場合は強度のある養生板を用意してください。



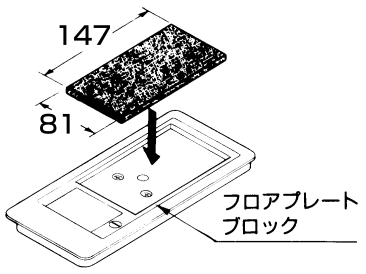
フロアプレートブロックの取付け

❹ タイルカーペットを敷設した後、下図のようにタイルカーペットをインナーコンセントの取付位置に合わせて所定寸法に切り取る。

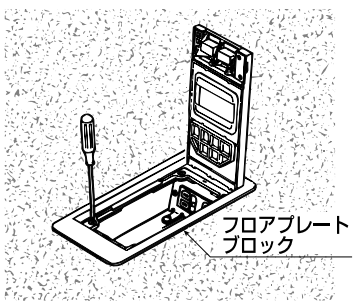


❺ 切り取った部分のカーペットを下記の寸法に切断して、フロアプレート上面に薄めの両面テープで貼り付ける。

（Ⅰ型及び金属製フロアプレートは上面に貼付ける構造ではありません。）



❻ フロアプレートブロックをボックスブロックにねじ（4ヶ所）で固定する。

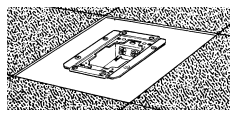


フラット型

❸ フロアプレートブロックを取り付けるまではゴミ等が入らないようにボックスブロック上に同梱の樹脂プレート（カーペット切り治具兼用）を置いておく。

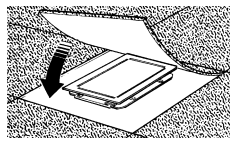
＜おねがい＞
・カーペットの切断時に樹脂プレートを使いますのでなくさないでください。
・上部を踏みつけることがある場合は強度のある養生板を用意してください。

❹ インナーコンセント取付部を残して周囲のタイルカーペットを敷設する。



❺ 樹脂プレートをボックスブロックのガイド穴にあわせて置いた後で表面の離型紙をとり粘着面を出す。

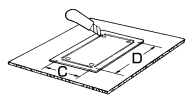
周囲のタイルカーペットに合わせてプレートの上部にカーペットを置く。



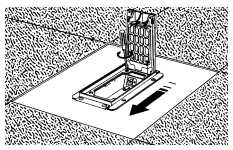
❻ カーペットの裏面に樹脂プレートを貼り付けたまま裏返し、樹脂プレートの溝に合わせてカッターを入れてカーペットを切断する。（四隅と切り残し部分は樹脂プレートを取りはずした後で当て金をして直角及びストレートに切断してください。）

タイルカーペット切り取り寸法表　(mm)

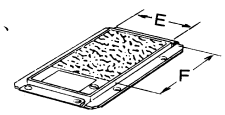
	C	D
Ⅰ型	99	115
Ⅱ型	99	197
Ⅲ型	199	197



❼ フロアプレートブロックをボックスブロックの上に置き矢印の方向へ引きつけ軸側の2点をねじ止めする。はずす場合は逆方向へ押す。



❽ 切り取った部分のカーペットを右記の寸法に切断して、フロアプレート上面に薄めの両面テープでカーペットを貼り付ける。

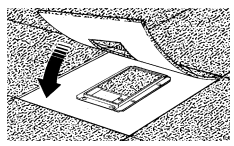


タイルカーペット切り取り寸法表　(mm)

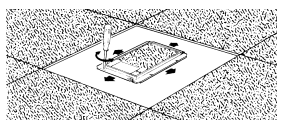
	E	F
Ⅰ型	92.5	65
Ⅱ型	92.5	146
Ⅲ型	92.5	146

（※Ⅲ型は、２枚使用）

❾ ❻ でカットしたタイルカーペットをプレート枠にあわせて置く。
（プレート枠周囲の鋼板部分は薄めの両面テープで貼り付ける。）



❿ カーペットがきれいに入らない場合は、固定金具のねじをゆるめて微調整する。



パナソニック電工株式会社
〒571-8686 大阪府門真市門真1048番地　TEL（06）6908-1131〈大代表〉

20090601